

令和6年度 ビオラ市ケ尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
地域の高齢者人口が6千名を超え着実に高齢化が進んでいる。地域として市ケ尾町地区、荏田西地区とも活動は活発であり元気な方も多いが、今後の高齢化を踏まえ、今から現役世代や若い世代への認知症への理解や権利擁護などの情報提供、介護予防の取り組み、また現在必要と思っていない人が何か相談事が発生した場合にケアプラザがあるということを広く周知をする必要がある。また、継続して自主事業により地域の人へ外へ出る場や機会、情報の提供をしていく。	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <認知症の理解と支援者の交流> 介護者のつどいと地域交流カフェいちがお(認知症カフェ)の交流会を開催し、お互いの活動を知り、参加を促す場とする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <場の活用> ・地福計画の目標に沿った事業の開催:自治会と共催でのコンサート ・地域の方誰もが参加できる防災・食・運動講座・ビオラの畑への参加・ボランティア講座 ・青葉区官公庁街の地域の特典をいかした連携事業
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <ケアプラ広報について> 各事業や地域情報等について共有し各種会合や事業で配布内容、配布方法や配架方法等、効果確認、分析出来る様を実施していく。[荏田西出張相談会]の開催方法見直しやHPへの相談申込フォームの導入も行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <ケア会議> 令和6年度も昨年度に引き続き、市ケ尾地区荏田西地区ともに、個別レベル中心に地域ケア会議を開催していく。地域で実際に困っている高齢者の存在を知り、支援者の立場でどのような支援方法がおこなえるのか理解し支援者間の連携方法についても知ること。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <民生委員とケアマネの顔の見える関係づくり> コロナ禍で出来なかった、担当エリアのケアマネジャーと民生委員の顔の見える関係づくりを開催し、参加者が日々の活動内容について紹介し、お互いが活動内容を理解した上で、疑問に思う事等について質問し、より良い連携方法について意見交換ができればと考える。
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	

令和6年度ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談窓口での案内用に相談室にハートページを設置し活用しています。相談者の希望や意向を確認しながら情報提供しています。特定事業者へ偏りのないよう依頼先数確認表を使い確認しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例を部署内で共有化を図ると同時に事故発生時はマニュアルに従い対応します。 ・個人情報保護に関する研修を実施し、また職員会議において個人情報保護対応の遵守、漏えいの事故防止については事例含め繰り返し喚起を促します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	担当地域の市ケ尾と荏田西で介護予防事業を開催予定 市ケ尾では6回、荏田西では5回。地域の方が気軽に集まり、軽い運動や、情報収集ができる場を作り、ハマトレ運動や口腔講座等の内容にして、日々の生活の中で役に立ようとしています。	ご利用者やご家族の思いに沿ったご支援ができるように意向・困りごとを十分に傾聴し行政・医療職・地域の方々と連携がとれたご対応をさせていただきます。又、研修の参加等を通して自己研磨を心がけ介護保険制度以外の諸制度にも精通できるように心がけます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士2名、保健師1名 3職種4名体制となります。	主任介護支援専門員:2名 介護支援専門員:1名
契約者数		

令和6年度「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	31,882,326		31,882,326		31,882,326	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000		300,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	32,182,326	0	32,182,326	0	32,182,326	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,096,000	0	13,096,000	0	13,096,000	本部経費無し
本俸	10,106,000		10,106,000		10,106,000	
社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
手当計	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
健康診断費	90,000		90,000		90,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,936,800	0	1,936,800	0	1,936,800	本部経費無し
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	331,800		331,800		331,800	
会議贈い費			0		0	
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	150,000		150,000		150,000	
手数料			0		0	
地域協力費	15,000		15,000		15,000	
その他	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
事業費	1,210,000	0	1,210,000	0	1,210,000	本部経費無し
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,210,000		1,210,000		1,210,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	15,145,526	0	15,145,526	0	15,145,526	本部経費無し
光熱水費	7,000,000		7,000,000		7,000,000	
清掃費	4,700,000		4,700,000		4,700,000	
機械整備費	800,000		800,000		800,000	
設備保全費	1,712,505	0	1,712,505	0	1,712,505	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	512,505		512,505		512,505	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
共益費			0		0	
その他	933,021		933,021		933,021	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費無し
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費無し
支出合計	31,862,326	0	31,862,326	0	31,862,326	
差引	320,000	0	320,000	0	320,000	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	0	300,000
自主事業費 支出	1,210,000	0	1,210,000	0	1,210,000
自主事業 収支	△ 910,000	0	△ 910,000	0	△ 910,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,668,917		31,668,917		31,668,917	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,000		5,951,000		5,951,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	37,773,917	0	37,773,917	0	37,773,917	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,530,000	0	33,530,000	0	33,530,000	本部経費無し
本俸	20,500,000		20,500,000		20,500,000	
社会保険料	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
手当計	8,480,000		8,480,000		8,480,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,726,200	0	1,726,200	0	1,726,200	本部経費無し
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議購入費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	424,200		424,200		424,200	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	40,000		40,000		40,000	
リース料	500,000		500,000		500,000	
手数料			0		0	
地域協力費	80,000		80,000		80,000	
その他	300,000		300,000		300,000	
事業費	1,029,000	0	1,029,000	0	1,029,000	本部経費無し
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000		90,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000		155,000	
その他			0		0	
管理費	1,362,717	0	1,362,717	0	1,362,717	本部経費無し
光熱水費	589,717		589,717		589,717	
清掃費	600,000		600,000		600,000	
機械整備費	12,000		12,000		12,000	
設備保全費	152,000	0	152,000	0	152,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	17,000		17,000		17,000	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	135,000		135,000		135,000	
共益費			0		0	
その他	9,000		9,000		9,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費無し
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費無し
支出合計	37,773,917	0	37,773,917	0	37,773,917	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	399,000	0	399,000	0	399,000
自主事業 収支	△ 399,000	0	△ 399,000	0	△ 399,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ

令和6年4月1日~令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,000		13,000	18,000		18,000			0			0
	その他	4,900	0	4,900	140	0	140	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査			0	140		140			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	4,900		4,900			0			0			0
	収入合計(A)	17,900	0	17,900	18,140	0	18,140	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	9,000		9,000	13,900		13,900			0			0
	事務費	380		380	200		200			0			0
	事業費			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	8,500	0	8,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,500		8,500			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	17,880	0	17,880	14,100	0	14,100	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	20	0	20	4,040	0	4,040	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	こもれ陽「市茶」	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり。気軽に立ち寄りいただきお茶を飲みながら数時間を通じていただけるサロンを目指す。	1:高齢者		毎月第2月曜午前・第4木曜午後の2回開催 出入り自由。ボランティアを中心に参加者の要望を聞きテーマを決め自由に過ごす。 お口の体操・手話で唄う		
2	ピオラの畑	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	畑ボランティアを募集し、農作業を通して交流を持ち結びつきを深める。収穫できた作物でケアプラザの収穫祭等に販売を行い地域の交流を深めていく。	5:地域	7	第2・第4金曜日を基本の作業日とする。 ジャガイモやサツマイモを中心に季節の作物を育てる。		
3	交流ひろば「どんぐり」&「ピクニック広場」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児から高齢者まで異世代の方が触れ合い気軽に相談ができるおしゃべりできる広場を目指す	3:養育者及び乳幼児	5	毎月第1金曜日に開催。自由に遊べる広場とし屋上を解放してピクニック広場を開催。地域読み聞かせグループも毎回参加する。		
4	フリースペース「囲碁・将棋」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	特に男性の方を対象に外出する機会を増やし、仲間作りのきっかけの場所とする。	5:地域	7	第2・第4月曜日に開催。ボランティアの方に指導をお願いし、研修室を開放して地域の方に囲碁や将棋を楽しんでもらう。		
5	エンジョイ！折紙講座	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の交流の場。皆で楽しみながら複雑な折り方に挑戦する。卒業生でサークル化を目指す。	1:高齢者		月1回(月曜・火曜コース)開催。 基本どちらのコースも同じものを作成する。		
6	庭園・清掃活動	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアによる庭園整備や貸館利用者による地域清掃。福祉活動目的も含めて貸館団体の参加と団体同士の親睦を図る	5:地域		月1回4階の庭園整備や花壇の花植え・ゴーヤのカーテン作り等の活動を行う。貸館利用者に声をかけ花壇の花植え等をおこなう		
7	お休み処Violaカフェ	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用しているコミュニティーカフェ。誰もが気軽に訪れ交流の生まれる場作りを目的としてケアプラザとボランティアとで開催する。	5:地域	1	第2金曜日に月1回開催。ボランティアさんが中心になり多目的ホールで開催。男性ボランティアのクッキー作りもある。		
8	土曜健康体操	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	土曜日の午後の時間帯を利用した運動講座。平日地域にいない層にケアプラザをしてもらうきっかけづくりを目的とする。	5:地域	7	平日にこれない地域の方を対象に第2・第4土曜に開催。立位のハマトレ体操やラジオヨガ・脳トレなど。		
9	カラダリセット親子de体操	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをとりながらの運動講座。赤ちゃんを荷物にし筋力トレーニングなど、今の月齢の子供にあった運動を行う。	3:養育者及び乳幼児		親子での運動講座。講師：川田貴美恵 原則、毎月最終金曜日に開催 0歳児～2歳児まで		
10	わくわくおはなし会	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	絵本の読み聞かせ・紙芝居・うた遊びなどでおはなしの楽しさと読み聞かせを通じて親子でのふれあいを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		EMIOおはなしグループによる絵本・紙芝居・うた遊びを親子と一緒に楽しむおはなし会。 年3回開催 4/11 10/10 1/16		
11	唄ごえサロン	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	アコーディオンに合わせてみんなで唄ごえ喫茶風に懐かしい歌を唄う。また唄うことを楽しみに外出する機会をつくる。	5:地域	1	歌詞カードをもとにアコーディオンにあわせて唄ごえ。 アコーディオン演奏：フィル・アルモニア 年3回 7/11 12/3 3/		
12	書道講座	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地元の講師にお願いしケアプラザで書道に親んでもらう。	5:地域		毎月第2水曜日に開催		
13	スマホ教室	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スマホの活用方法を学び機能を知ることによりスマホを使うから楽しむことを目的とする。	5:地域		全2回シリーズ 地域のauの協力 ①LINEの活用・写真撮り方の ②安心・安全な使い方		
14	ジュニア基会所	H29	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で碁を指している方がサークルを作り、地域の子供(小学生中心)に碁を教える多世代交流を目的とする。	4:子ども・青少年	1.7	地域の碁好き大人(はじめての碁の会)が小学生に碁を教える。 前期・後期 全10回 土曜日開催		
15	ニットカフェ	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	編み物を通じての仲間づくりで地域で交流を図る	5:地域	1	毎月第3水曜日に部屋を開放し、編み物の好きな方が中心となって楽しい時間を過ごす。		
16	利用団体懇談会	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	利用団体相互の親睦を深めると共に貸館利用にあたっての注意伝達や報告を行う。	7:その他	5	5/14開催。貸館についてのルール等を説明。また貸館サークル同志の交流とともに非常時の避難方法について貸館利用者に説明する。		
17	みんなdeウォーキング	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも簡単にできるウォーキングを通じて地域交流や健康維持・ストレス解消することを目的とする。市ケ尾地区の保健活動推進委員と協力して実施。	5:地域		春と秋に実施予定 ①下市ケ尾ウォーキング 5/30 ②未定		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	大人の塗り絵	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方にケアプラザに足を運んでもらい大人の塗り絵を愉しんでもらう。	5:地域		毎月第1金曜日に開催。植物や風景を1枚について2ヶ月ほどかけながら完成させる。		
19	ソープフラワーアレンジメント	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のフラワーデザイナーを講師に招きケアプラザに足を運んでもらいを愉しんでもらう。	5:地域		4/26 母の日アレンジメント		
20	AED講座	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方にもしもの時に備えての救急講座を開催する。	5:地域		5/24開催。青葉消防署の協力のもと、応急措置の手順・心配蘇生やAEDなどの救急講座。		
21	園芸講座 ①夏の寄せ植え ②冬の寄せ植え	H29	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用していない地域の層をケアプラザに呼び込むきっかけづくり。	5:地域		①6/9 初夏の寄せ植え 高橋園芸 高橋佳晴氏 ②12/ クリスマス～お正月寄せ植え～		
22	あおば落語会	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域ボランティアによる落語を愉しんでもらい、ケアプラザを地域の方に身近な場所として認知してもらおう。	5:地域		寄席の雰囲気区内在住のボランティアの落語家の方の落語を愉しむ。6/30開催。		
23	芋掘り体験会@ピオラの畑 (ジャガイモ&サツマイモ)	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子で芋掘り体験を楽しんでもらい、多世代交流を行うと共にピオラの畑とケアプラザの周知を行う。	3:養育者及び乳幼児	5	ピオラの畑で育てたジャガイモ・サツマイモを畑ボランティアさんの協力のもと親子で芋掘り体験を行う。6月・11月の予定		
24	オカリナコンサート	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方に海外の奏者の良質の音楽に触れていただくことを目的とする。	5:地域		7/13 市ケ尾福祉保健計画主催でプロによるオカリナコンサート 奏者:オカリナトム(ベルギー人)		
25	手作り楽器を作ろう	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	打楽器演奏をツールに小学生を対象にケアプラザで楽器を作り、皆で演奏する。	4:子ども・青少年		夏休みに開催予定		
26	夏休みチビッ子工作教室	H23	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	夏休みを利用しての小学生を対象とした工作教室を開催し小学生にもケアプラザを知ってもらう。	4:子ども・青少年		①夏休み工作教室 環境にやさしい工作作り 8月		
27	あおば支援学校 遠足での休憩と交流会	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域にある施設として地域との交流を図りケアプラザを生徒たちにもしてもらおう。	2:障害児・者	5	7/2遠足場所の休憩場所として利用しケアプラザを知り交流を図る。		
28	豊かな食事で健康長寿	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で活躍するヘルスメイトとの共催事業。ゆたかな食事で健康長寿・食生活を充実させて元気で長生きをテーマにする。	5:地域		秋以降予定。健康長寿にかかわる内容。低栄養・フレイル・ハマトレ体操など		
29	夏休みイベント 読み聞かせ&コンサート	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みを利用しての大人から子どもまで楽しめる読み聞かせとコンサートを開催しケアプラザに足を運んでもらい地域との交流をはかる。また、読み聞かせ団体のボランティアの機会とする。	5:地域	3,4	7/20 3団体の読み聞かせ・子供向けコンサート・サークルの作品展示・カフェ		
30	秋のイベント	R5	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	地域の方やボランティアの方と一緒に作り参加してもらい手作りのイベントとしてケアプラザに足を運んでもらい楽しんでもらう。	5:地域	7	11/ 野菜販売・包括ブース・地域の福祉団体の販売・コンサートなど		
31	ボランティア講座 シニアボランティア登録会	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市の介護支援ボランティアポイント事業の説明会をケアプラザで開催し、地域の高齢者の方にいきいきポイントを広めると共にボランティア活動に参加していただけるよう支援する。	1:高齢者		10月予定 イキイキポイント説明会		
32	生涯骨太クッキング ～メタボ予防・フレイル予防で元気に～	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で活躍するヘルスメイトとの共催事業。元気で長生きするために食事・運動・社会参加の正しい情報を知って生活に役立てることを目的とした。	1:高齢者		11/ シニア向けメタボ予防・フレイル予防講座		
33	市ケ尾・荏田西 子育て地区別会議	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援者同士がお互いを知り連携して、母子保健の視点から子供が健康に育つことを目的としている。	7:その他	6	市ケ尾・荏田西地区の子育て支援者同士の情報・意見交換など		
34	休日午後のコンサート		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	休日の午後にコンサートを開催し、地域の方にケアプラザに足を運んでもらい地域の方の音楽でアフタヌーンティーでのんびりとした時間をすごしてもらおう。	5:地域		9/ ピアノとバイオリン 1/ フルート ボランティアさんによるアフタヌーンティーサービス		
35	クリスマスコンサート	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	クリスマスコンサートを通して地域の皆さんに楽しんでもらいケアプラザを知ってもらう。また利用団体に活動の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児	4	12/15 マンドリン演奏		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	防犯講座 私たちは騙されません！！	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方に詐欺被害に遭わないため青葉警察や地域の劇団の協力で意識の向上と啓発を目的とする。	5:地域	1	青葉警察生活安全課の講話・劇団さつきすく「特殊詐欺 還付金戻ります」		
37	暮らしのヒント 備蓄品活用法	H27	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	備蓄品の活用法やローリングストックなどヘルスメイトの主婦の目線で身近で役立つ講話をしてもらう。	5:地域	1	1/ ヘルスメイトとの共催による100円グッズ紹介・ポリ袋クッキング・講話		
38	親子ふれあいマッサージ	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手の温もりを感じるマッサージで親子のふれあいを大切に、またママに対して子育てから少しでもリラックスできる時間をもつことを目的としている。	3:養育者及び乳幼児		8/ 2/ セラピューティックケアあおばによるママへのプチマッサージ・セラピストからのママへのマッサージ・ママ同士の交流会		
39	認知症講演会	R5	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症について正しく学び、地域で認知症の方とその家族をあたたく見守っていくやさしい地域とするため。	5:地域		9月の認知症月間を予定		
40	相続・遺言・エンディングノート	R6	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	エンディングノート普及啓発のため	1:高齢者		年2回開催		
41	おひとりさまになっても安心して 老後を過ごす方法	R2	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	頼れる親族のいない方がこの先どのように困るのかを想像し、今後準備しておくことについて考える。	1:高齢者	2	年1回、青葉区後見の支援室と共催		
42	介護者のつどい	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をしている方の交流、悩み相談や情報交換の場	1:高齢者		5月、7月、9月、11月（計4回）		
43	「地域交流カフェいちがお」介護者のつどい交流会	R5	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護者のつどいと認知症カフェを共同開催することでお互いの活動を知り連携をはかる。	5:地域		年2回（9月と3月）		
44	介護予防講座	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、地域参加の足掛かりとする。	1:高齢者	5	・4月～3月にかけて11回講座開催予定 ・場所はピオラ市ケ尾地域ケアプラザと在田西コミュニティハウス ・栄養と口腔講座は2回ずつ必須で行う ・講師は順次調整		
45	体力測定会	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、自身の身体機能を客観的に確認する場を設け、生活習慣の見直しや改善を行うきっかけづくりとする。	1:高齢者	5	・会場はピオラ市ケ尾地域ケアプラザ ・7月に開催予定 ・市ケ尾長地区保健活動推進委員の協力を仰ぐ予定 ・株式会社クリエイトSDの協力あり		